

平成27年度 第1学年 英語 年間指導計画

1 教科目標

外国語（英語）を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図る態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことのコミュニケーション能力の基礎を養う。

2 評価の観点

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、失敗を恐れず積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり、聞いたりして自分の考えや思いを表現する。	外国語を聞いたり、読んだりして、言語を理解している。	外国語学習を通して、言語やその運用方法を理解し、その背景の文化や伝統を理解している。

3 評価基準（100点満点）

方法	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解	合計
定期試験・単元テスト		20	20	25	65
提出物	10				10
授業観察	10				10
発表（実技も含む）	5	5			10
リスニング			5		5
合計	25	25	25	25	100

4 使用教材

教科書「NEW HORIZON」（東京書籍）

5 年間学習計画（計140時間）

学期	月	単元名	学習目標	時間	主な評価規準	外国語活動との関連	評価方法
1	4	Warm up あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語の発音や文字に興味を持ち、表現しようとする。</li> <li>元気よくあいさつをすることができる。</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>失敗を恐れずに積極的に英語を話している。（関心）</li> <li>アルファベットを正しい発音で言っている。（理解）</li> <li>読み方の違いを意識し、正しい発音をしている。（表現）</li> </ul>	英語ノート1 L.1 L.2 Hi, friends!2 L.1 Hi, friends!2 L.2 英語ノート1 L.8	観察 発表 テスト 実技 単元テスト
	5	Unit1 ようこそ、日本の学校へ ★言語活動 自分のことを言ったり、相手のことをたずねたりする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの読み書きができる。</li> <li>基本的な語（曜日、月等）を理解し発音することができる。</li> <li>自己紹介を英語で行うことができる。</li> <li>be 動詞を理解し、自分のことや相手のことを表現することができる。</li> <li>否定文の作り方を理解することができる。</li> <li>相手と顔をあげて対話ができ、失敗を恐れることなく積極的に英語を発音することができる。</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>失敗を恐れずに積極的に英語を話している。（表現）</li> <li>be 動詞を理解し、正しい用法で用いている。（理解）</li> <li>否定文の作り方を理解している。（理解）</li> <li>自信を持って英語を発音している。（意欲）</li> </ul>	英語ノート1 L.1 L.2 L.4 L.6 英語ノート1 L.7	
	6	Unit2 みんな友達 ★言語活動 This is …を用いて身近な人を紹介する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>身のまわりにあるものについて This is, That is を用いて表現することができる。</li> <li>自分の友達や相手の知り合いについて対話することができる。</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>失敗を恐れずに積極的に英語を話している。（表現）</li> <li>自分の友達や相手の知り合いについての対話を自信を持って行っている。（表現）</li> <li>be 動詞と一般動詞の違いを理解し用法を理解している。（理解）</li> <li>自信を持って英語を発音している。（意欲）</li> </ul>	英語ノート1 L.4 L.5 Hi, friends!2 L.4	
	7	Unit3 はじめまして、ブラウン先生 ★言語活動 自分の好きなことについて一般動詞を使って表現する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な語（曜日、月等）を理解し発音することができる。</li> <li>自己紹介を英語で行うことができる。</li> <li>be 動詞を理解し、自分のことや相手のことを表現することができる。</li> <li>否定文の作り方を理解することができる。</li> <li>相手と顔をあげて対話ができ、失敗を恐れることなく積極的に英語を発音することができる。</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>失敗を恐れずに積極的に英語を話している。（表現）</li> <li>be 動詞を理解し、正しい用法で用いている。（理解）</li> <li>否定文の作り方を理解している。（理解）</li> <li>自信を持って英語を発音している。（意欲）</li> </ul>	英語ノート1 L.4 L.5 Hi, friends!2 L.4	
		Unit4 楽しい昼休み ★言語活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>身のまわりにあるものについて This is, That is を用いて表現することができる。</li> <li>自分の友達や相手の知り合いについて対話することができる。</li> <li>基本的な一般動詞を理解し、自分のことを詳しく紹介することができる。</li> <li>一般動詞の疑問文や否定文の用法を理解し表現することができる。</li> <li>What を使って、何なのか尋ねたり、答えたりすることができる。</li> </ul>	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>失敗を恐れずに積極的に英語を話している。（表現）</li> <li>自分の友達や相手の知り合いについての対話を自信を持って行っている。（表現）</li> <li>be 動詞と一般動詞の違いを理解し用法を理解している。（理解）</li> <li>自信を持って英語を発音している。（意欲）</li> </ul>	英語ノート1 L.7 L.8 L.9	

		What を使って、相手の好きなことやすることなどをたずねる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>何が好きなのか、何をするのかを尋ねたり答えたりすることができる。</li> <li>疑問詞 what の用法を理解し、表現することができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>What を用いているいろいろな問いかけをすることができる。(表現)</li> </ul>		
2	9	Unit5 お祭り大好き ★言語活動 持ち物や家族について簡単な対話をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の買い方について理解を深める。</li> <li>複数形の使い方を理解することができる。</li> <li>数の聞き方を理解し、尋ねることができる。</li> <li>相手を誘う言い方や命令する言い方を理解し、会話の中で用いることができる。</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外で買い物ができる最低限の表現を身に付けている。(知識)</li> <li>いくつなのか物の数を聞くことができる。(表現)</li> <li>英語の様々な言い方を区別して表現することができる。(表現)</li> </ul>	英語ノート1 L.6	
	10	Unit6 ベッキーのおばあちゃん ★言語活動 身近な人を紹介するスピーチをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>三単現の用法を理解し、人を紹介することができる。</li> <li>人について尋ねたり、答えたりすることができる。</li> <li>三単現の肯定文・疑問文・否定文の用法を理解し、会話の中で用いることができる。</li> <li>人について誰なのかたずねることができる。</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>三単現の用法を理解している。(知識)</li> <li>第三者についての紹介文を書き、発表することができる。(表現)</li> <li>会話の流れの中で三単現を含む文を正しく理解できる。(理解)</li> </ul>	英語ノート1 L.1 L.4 L.5	観察 発表
	11	Unit7 サンフランシスコの学校 ★言語活動 ALT に質問を考え、聞き取った内容を英文でまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>疑問詞を理解し、正しく会話の中で用いることができる。</li> <li>時間や曜日のたずね方を理解し、表現することができる。</li> <li>どこにあるのか尋ねることができる。</li> <li>誰のものなのか尋ねることができる。</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰の表現を使って知らない人について尋ねることができる。(表現)</li> <li>基本的な尋ね方を理解し、英文の内容を正しく理解できる。(理解)</li> <li>物がどこにあるのか聞き、答えることができる。(表現)</li> <li>その者が誰のものなのか正しく表現している。(表現)</li> </ul>	Hi, friends!2 L.6	テスト 実技
	12	Unit8 ナンシーに会いに ★言語活動 第三者について紹介する文を書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>人称代名詞を理解し、第三者の紹介をすることができる。</li> </ul>	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>人称代名詞を正しく発音し、正しく書いている。(知識)</li> <li>第三者の紹介文を三単現を交え正しく表現している。(表現)</li> </ul>		単元テスト
3	1	Unit9 ケーブルカーに乗って ★言語活動 様々な写真を見て、人物について説明をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>何をしているところなのか尋ねたり、答えたりすることができる。</li> <li>現在進行形の疑問文や否定文を理解し、用いることができる。</li> <li>写真を用いて今何をしているのか表現することができる。</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在進行形の用法を理解している。(知識)</li> <li>様々な写真を見て、その人が今何をしているところなのか表現できる。(表現)</li> </ul>	Hi, friends!2 L.4 Hi, friends!2 L.6	
	2	Unit10 観光地から ★言語活動 助動詞 can を用いて、自分のできることを表現する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>助動詞 can を使って相手のできること、できないことを尋ねることができる。</li> <li>自分自身もその質問に答えることができる。</li> <li>疑問詞 when の使い方を理解し、相手に誕生日を尋ねることができる。</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>助動詞 can を用いて、自分のできること、できないことを正しく表現できる。(表現)</li> <li>疑問詞 when を用いて相手の誕生日を尋ねることができる。また、自身もその問いに答える。(表現)</li> </ul>	Hi, friends!2 L.3 Hi, friends!2 L.2	観察 発表 テスト 実技
	3	Unit11 一年の思い出 ★言語活動 過去の出来事にまとまりのある文について書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>規則動詞・不規則動詞の過去形を用いた文の用法を理解し、表現することができる。</li> <li>自分が過去にしたことを表現できる。</li> <li>過去に何をしたのか尋ねたり、答えたりすることができる。</li> </ul>	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>規則動詞・不規則動詞の用法を理解している。(知識)</li> <li>自分が過去にした事柄について正しく表現できる。(表現)</li> </ul>	Hi, friends!2 L.6 英語ノート1 L.9	単元テスト